

兄弟都市交流年表

年	主な出来事
1945年 (昭和20年)	「鉄の暴風」と形容される激しい攻撃を受けた沖縄戦。沖縄での日本軍の組織的戦闘の終了(6月23日)
1964年 (昭和39年)	越来村(現・沖縄市)で琉球列島の降伏調印式(9月7日)
1964年 (昭和39年)	大山朝常コザ市長と竹内義治豊中市助役が懇談(10月。那覇市)
1964年 (昭和39年)	大山市長が豊中市訪問(11月)
1965年 (昭和40年)	コザ市が霊石と仏桑華(ハイビスカス)の苗木20本を豊中市に贈る(12月)
1965年 (昭和40年)	玉山憲米コザ市助役あてに竹内助役から職員研修を受け入れる旨の私信が届く。一人目のコザ市職員が豊中市へ(12月)
1966年 (昭和41年)	仏桑華が初めて開花、コザ市から豊中市へさらに苗木120本が贈られる(2月)
1966年 (昭和41年)	豊中市職員が研修講師としてコザ市へ(11月。1977年にかけて竹内市長や職員延べ10人)
1968年 (昭和43年)	コザ市職員が豊中市職員家族慰安演芸会に特別出演し古典琉球舞踊を披露(11月)
1969年 (昭和44年)	沖縄の日本復帰が決定(11月)
1969年 (昭和44年)	コザ市に豊中特産の夏菊・イチゴの苗計560本を贈る(12月)
1970年 (昭和45年)	竹内市長から大山市長に豊中電話局4万台突破の記念電話(7月)
1970年 (昭和45年)	日本万国博覧会出演の園田青年会が豊中まつりでエイサーの特別公演(8月)
1970年 (昭和45年)	豊中商工会議所や市民団体が「沖縄こどもの国少年の像建立発起人会」結成(9月)
1970年 (昭和45年)	コザ市でアメリカ軍関係の車両焼き討ち事件(コザ暴動、12月)
1971年 (昭和46年)	少年の像「合奏」(吉田勲示作)が完成、竹内市長が題字を書く。除幕式で豊中市こども会連合会からのメッセージを披露(2月)、コザ市小・中学生からお礼の作文が届く(3月)
1971年 (昭和46年)	沖縄返還協定調印(6月17日)
1971年 (昭和46年)	“ミス豊中”ら親善使節3人がコザ市訪問(10月)
1972年 (昭和47年)	沖縄が日本本土復帰、豊中市がコザ市に祝電(5月15日)
1973年 (昭和48年)	豊中市のサポテン公園経営者がサトウキビ絞り機と白鳥2羽を沖縄こどもの国に贈る(1月・11月)
1973年 (昭和48年)	両市職員組合が兄弟組合に(7月)
1974年 (昭和49年)	コザ市と美里村が合併し、沖縄市が誕生(4月1日)
1974年 (昭和49年)	両市議会で兄弟都市提携を議決(10月26日沖縄市、11月12日豊中市)
1974年 (昭和49年)	「兄弟都市宣言」調印(11月3日)
1977年 (昭和52年)	沖縄市少年少女合唱団と豊中市少年合奏団らが豊中市で交歓演奏会(8月)
1979年 (昭和54年)	夏の全国高校野球大会沖縄県代表の沖縄市・中部工業高校が豊中市を訪問(8月)
1980年 (昭和55年)	沖縄市市民会館落成記念・市民音楽祭に豊中市少年合奏団が出演(1月)
1983年 (昭和58年)	沖縄市の新設図書館に豊中市・市民が図書1万4,200冊を贈る(12月)
1984年 (昭和59年)	【提携10周年】沖縄市から贈られた山原船模型や写真資料を展示(6月)
1984年 (昭和59年)	両市職員野球部が親善試合(7月。両市。1997年にかけて計8試合、3勝3敗2分)
1985年 (昭和60年)	国際青年年記念「豊中・沖縄兄弟都市青年の集い」(8月。沖縄市)
1986年 (昭和61年)	沖縄市と沖縄県平和祈念資料館の協力で非核平和・戦争資料展(8月。豊中市)
1986年 (昭和61年)	姉妹都市・兄弟都市児童画展(11月。豊中市)
1987年 (昭和62年)	非核平和・戦争資料展(豊中市)。豊中青年会議所が小学生親善使節を沖縄市へ派遣(8月)
1988年 (昭和63年)	沖縄市少年少女合唱団と豊中市少年合奏団らが豊中市で交歓演奏会(8月)
1989年 (平成元年)	両市新成人が平和交流(2月。沖縄市。1996年まで毎年実施)
1990年 (平成 2年)	国際花と緑の博覧会に出演する沖縄市の琉球国祭り太鼓が、豊中市役所前でエイサー披露(7月)
1991年 (平成 3年)	沖縄市の18団体が「豊中市へ友好のシーサーを贈る市民運動実行委員会」結成(10月)
1992年 (平成 4年)	沖縄市物産・観光展を豊中市で初開催(5月)
1992年 (平成 4年)	両市の青年会議所が姉妹JC締結(7月)
1992年 (平成 4年)	豊中まつりで久保田青年会がエイサー披露(8月)
1992年 (平成 4年)	豊中市にシーサー像(宮城秀雄作)寄贈(10月)
1993年 (平成 5年)	沖縄市自治会長協議会がサトウキビを豊中市立幼稚園に贈る(2月。翌1994年3月にも)
1993年 (平成 5年)	沖縄市に壁画「曼荼羅観想宇宙之図」(城間喜宏作)寄贈(4月)
1993年 (平成 5年)	ボーイスカウトの豊中地区と沖縄県連盟中部地区が沖縄市で親善キャンプ(8月。以降、相互訪問・交流を続ける)
1994年 (平成 6年)	【提携20周年】りんけんバンドコンサート(豊中市)。沖縄市で豊中市交流協会を設立(10月)
1994年 (平成 6年)	両市職員がアマチュア無線で交信(11月)

年	主な出来事
1995年 (平成 7年)	阪神・淡路大震災(1月17日)。沖縄市が豊中市を見舞い、義援金と支援物資を贈る(1月〜6月)
1995年 (平成 7年)	沖縄市職員8人を豊中市に派遣(2月10日〜)、沖縄市の市民団体がチャリティーイベントを開催するなど、市民からも義援金と支援物資を贈る(2月〜5月)
1995年 (平成 7年)	被災者を沖縄市に招待(3月・5月)
1995年 (平成 7年)	豊中まつりで山里青年会がエイサー演舞。沖縄のボーイスカウトが合同野営大会で豊中市を訪れ、震災復興を願うメッセージを教育長に手渡す(8月)
1996年 (平成 8年)	豊中市職員有志が震災支援のお礼に沖縄市に桜の苗木100本を寄贈(3月。翌1997年1月、倉敷ダムに植樹)
1996年 (平成 8年)	戦争平和展「命こそ宝(ヌチドゥタカラ)」(8月。豊中市)
1997年 (平成 9年)	憲法記念市民のつどい(5月。豊中市。照屋林助・玉城満対談)
1997年 (平成 9年)	豊中まつり“沖縄がやってくる”(8月。以降、毎年沖縄文化を紹介)
1998年 (平成10年)	両市の少年サッカーチームが沖縄市で親善試合(3月。以降、毎年相互に訪問)
1998年 (平成10年)	豊中まつりに沖縄市少年少女合唱団が出演、豊中ローズサウンドフェスティバル開催(8月。翌1999年から名称を「豊中ピースフルラブ・ロックフェスティバル」に。2022年まで継続)
1999年 (平成11年)	【提携25周年】憲法記念市民のつどい(5月。豊中市。知名定男出演)、ピースフルラブ・ロックフェスティバルに豊中のコンテスト優勝バンドが初出場(7月)
1999年 (平成11年)	豊中まつりで沖縄市あしびな一歌舞団が公演(7月)
2001年 (平成13年)	豊中市・豊中市職員組合が沖縄市に台風16号被害の見舞金を贈る(9月・10月)
2004年 (平成16年)	【提携30周年】沖縄市平和資料展巡回展、豊中まつりで高原青年会がエイサー演舞、交流のあゆみ写真展、豊中・沖縄いちゃりばちょうでー会設立(8月。豊中市)
2004年 (平成16年)	中学生の絵画・写真の交換展示会(11月。両市)
2008年 (平成20年)	エイサーナイトに豊中エイサー豊優会が出演(7月。沖縄市)
2009年 (平成21年)	【提携35周年】平和月間パネル展・沖縄市職員による講演会(7月・8月。豊中市)
2012年 (平成24年)	豊中市キャラクター・マチカネくんが沖縄市へ(7月)
2013年 (平成25年)	沖縄市が豊中市にエイサーの絵本を寄贈(8月。翌2014年6月にも)
2014年 (平成26年)	【提携40周年】小学生テレビ会議(4月〜6月・10月〜12月)、中学生平和大使交流(7月・9月)
2014年 (平成26年)	コザ豊中会結成。豊中まつりに東青年会が出演・前夜祭で道ジュネーを披露、沖縄市市民ミュージカル「コザ物語」を県外初公演、市民交流ツアー(8月)
2014年 (平成26年)	豊中市のコミュニティーFM放送局・FM千里が新番組「沖縄へいこう」開始(10月)
2014年 (平成26年)	市民交流ツアー・記念式典・市民大交流会(11月。沖縄市)
2014年 (平成26年)	沖縄市文化祭に豊中市美術協会が出展。全国高等学校ラグビーフットボール大会に沖縄市・コザ高校が出場。豊中市内で公開練習、豊中市市民応援団が大会で声援を送る(12月)
2015年 (平成27年)	沖縄市産業まつりに豊中市PRブース出展(1月。以降、継続的に参加)。豊中市少年少女サッカー連盟主催大会に沖縄市選抜チームが出場、沖縄市文化祭に豊中市文化芸術連盟の天羽会と豊中市合唱協会が出演(1月・2月)
2018年 (平成30年)	特定非営利活動法人とよなかおきなわ応援団設立(4月)
2018年 (平成30年)	全国夏の高校野球第100回大会を記念し少年野球親善交流試合を開催(8月。豊中市)
2019年 (平成31年)	【提携45周年】琉球ゴールデンキングスが豊中市の小・中学生にバスケットボール教室を実施(4月)
2019年 (平成31年)	とよなかおきなわ応援団が少年の像「合奏」を再整備(11月)
2022年 (令和 4年)	兄弟都市交流オンライン対談(3月)
2022年 (令和 4年)	両市の青年会議所がバスケットボールU-15交流試合を開催(11月。沖縄市)
2023年 (令和 5年)	兄弟都市交流オンライン講演・ワークショップ(2月)
2024年 (令和 6年)	【提携50周年】記念式典(11月。豊中市)、ほか記念事業を実施

主な参考文献

コザ市報／広報おきなわ／広報とよなか／大山朝常「大山朝常のあしあと」1977年／竹内義治「激動の地方自治 ある市長の戦後史」1986年／島岡三郎「縁の下の力持」1987年／豊中市「豊中市市制施行50周年記念事業記録報告書」1987年／大山朝常「愛ひとすじに大山光伝」(改訂版)1991年／豊中市政研究所「TOYONAKAビジョン22 vol.10」2007年(豊中まつりの刷新と運営を通して)／沖縄市・談笑会編「談笑 第15号」2011年(豊中市に地方行政を学ぶ)／豊中市「豊中市・沖縄市兄弟都市提携40周年事業報告書」2015年／公益財団法人沖縄こどもの国「公益財団法人沖縄こどもの国 45年の歩み」2018年／沖縄市「沖縄市史 第5巻戦争編 冊子版」2019年